

# 第 38 回日本実業団リーグ北海道ブロックソフトテニス大会

## 開 催 要 項

|   |         |   |
|---|---------|---|
| 1 | 日 時     | 2020 年 8 月 16 日（日） 受付終了 8 時 45 分、開会式 9 時 00 分～  |
| 2 | 会 場     | 三笠ドーム（三笠市若草町 280 番地）Tel01267-2-7511   |
| 3 | 主 催     | 北海道ソフトテニス連盟   |
| 4 | 主 管     | 三笠ソフトテニス連盟  |
| 5 | 後 援     | （公財）日本ソフトテニス連盟  |
| 6 | 種 目     | <p>男・女団体戦（ダブルス 2 ペア、シングルス 1 名編成）<br/>         ※但し、3 チーム以上の参加申込みがなければその競技は行わない。<br/>         ≪チーム編成≫</p> <p>① 年齢制限はしない。<br/>         ② 1 所属団体から 1 チームとする。（A・B 等、1 支部の 1 所属団体から 2 チームは出られない）<br/>         ③ 1 団体から男子チーム・女子チームが出場する場合、監督の兼任は出来ない。<br/>         ④ 部長 1 名・監督 1 名・選手 3 名以上 8 名以内でチームを編成することとする。部長・監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。</p>  |
| 7 | 大会使用球   | ケンコーボール   |
| 8 | 競 技 方 法 | <p>（1）7 ゲームマッチ<br/>         （2）ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟（以下、日連という）ソフトテニスハンドブックによる。<br/>         （3）団体戦</p> <p>①ダブルス 2 ペア、シングルス 1 名による点取り対抗戦とし、リーグ戦の場合は 3 試合とも行うこととし、決勝トーナメントは 2 点先取で対戦終了<br/>         ②オーダーは、ダブルス、シングルス、ダブルスの順とする。ただし、1 対戦中選手は重複して出場できない。<br/>         ③対戦の都度オーダーを変えてもよい。<br/>         ④参加が、5 チーム以下の場合は総当りリーグ戦、6 チーム以上の場合には 2 ブロックリーグ戦後、各ブロック上位 2 チームによるトーナメントとする。</p> |
| 9 | 参 加 資 格 | <p>（1）会社・銀行・官公庁等のチームで、<u>会員登録者は参加チーム（名）で会員登録していること。</u>（ただし、選手を兼ねない監督はこの限りでない。）<br/>         （2）公認審判員制度の有資格者であること（ただし、選手を兼ねない部長はこの限りでない。）<br/>         （3）チームの編成単位は、同一支部に登録した 1 所属団体単位を原則とする。ただし、同一支部内の出資が 50% 以上の関連団体（子会社・外郭団体等）は、出資団体の同一と所属団体として認める。<br/>         （4）選手登録者は所属団体に常時勤務するものとする。（ただし、選手を兼ねない監督はこの限りでない。）<br/>         （5）年度内に所属団体を移動したときは、当該年度は出場できない。</p>            |

|    |          |   |
|----|----------|---|
| 10 | 申込期限     | 2020年7月16日(木)   |
| 11 | 参加料      | 1チーム10,000円(当該年度日連会員登録者)<br>※日連会員登録制度未登録者(当該年度の登録をしていない者)は、一人につき、2,500円の参加料を加算する。   |
| 12 | 申込方法     | (1) 日本連盟、会員登録システム(メニュー画面の支部大会申込み画面)より申込みこと。参加料もシステムで行い、期限までに入金すること。<br>注意：同一団体から複数の選手が申込みの場合は、団体(チーム)毎に取りまとめのうえ、選手を入力してください。<br>(2) 加算金納入方法<br>未登録者の加算金は下記の口座に振り込むこと。<br>【郵便振替口座番号】02760-4-7927<br>【加入者名】北海道ソフトテニス連盟  |
| 13 | 参加選手留意事項 | (1) 所定の時刻までに受付を完了し、開会式には、必ず出席すること。<br>(2) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。<br>(3) ラケット(公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用(着用)し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用基準」を遵守すること。ただし、 <u>また、本大会は同基準におけるウェアに関する特例を適用する。</u><br>(4) 日連会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。<br>(5) 優勝者は必ず〔持ち回り優勝杯〕を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。<br>(6) 本大会における上位2チームは、 <u>10月30日(金)～11月1日(日)京都府福知山市で開催される日本実業団リーグの出場権を付与する。</u> |